

1973

年(頃)

タイトル

長浜観光イチゴ園開設

概要

1973年5月、長浜市からの委託を受け、長浜市農協が田村町地先に「長浜観光イチゴ園」を開設した。
その後、1985年5月に閉園。



写真など

1 9 7 3

年（頃）

タイトル

高橋大成亥園芸組合設立

概 要

1973年9月、大規模集団ハウス栽培の「高橋大成亥園芸組合」が設立された。

写真など

写真など

1980

年(頃)

タイトル

バイコロジー推進協議会設立

概要

滋賀県の「バイコロジーモデル都市」の指定を受け、バイコロジー推進協議会を設立。「長浜市バイコロジー推進基本計画」を策定し、1984年までに4事業で、自転車道の整備を進めた。12路線、総延長21.7kmの自転車専用道路。



1998

年(頃)

タイトル

(旧)西黒田ふるさと振興会議設立

概要

1991年から公民館単位のまちづくり事業が始まったが、活動を通じて知り合った人々の仲が事業の終了とともに途切れ、一過性のものとなる状況が生じていた。

そこで、継続的に世代交流や連携を行い、住民の誰もが参加できる組織を設立する機運が高まり、1998年、町内に古くから伝わる金太郎伝説をテーマとする「西黒田ふるさと振興会議」が設立された。

連合自治会の活動と棲み分けを行い、金太郎の絵の募集や相撲大会、地域の歴史や里山の学習、全国の金太郎伝説の伝承地との交流を行ってこられた。



など



1999

年(頃)

タイトル

きんたろう会設立

概要

(旧)「西黒田ふるさと振興会議」設立以降、まちづくり活動が進展していくにつれ、町内役員以外でも参加したい有志が集まる動きが出てきた。

そこで1999年、「きんたろう会」が設立され、金太郎伝説の研究や地区内の歴史再発見活動、「金太郎の里マップ」の作成等を実施。



2006

年(頃)

タイトル

西黒田まちづくり研究会設立

概要

2006年、町内の有志により、今後のまちづくりを検討する「西黒田まちづくり研究会」が設立された。

そして、中学生以上の全住民を対象としたアンケート調査を行い、水害や地震対策、防犯対策、道路の基盤整備、除雪、救急医療、高齢者・障害者の福祉サービス、有害鳥獣などの地域課題を明確にした。



2007

年(頃)

タイトル

(新)西黒田ふるさと振興会議設立

概要

西黒田地区では連合自治会に加え、「ふるさと振興会議」、「きんたろう会」、「まちづくり研究会」といったまちづくり関係団体の活動が活発に行われてきた経緯があり、1市2町合併を契機として長浜市の「住民自治組織」の取り組みが始まり、西黒田地区にも「地域づくり協議会」の設立が推奨された。連合自治会の役員と「まちづくり研究会」で協議を重ね、これまでの「ふるさと振興会議」の活動が「地域づくり協議会」に沿うものであると判断し、2007年12月、「(新)西黒田ふるさと振興会議」を設立、(旧)「ふるさと振興会議」は解散した。



2002

年(頃)

タイトル

全国金太郎ファミリーの集い開催

概要

西黒田地区は、金太郎伝説が残る全国各地と交流活動を続け、2002年9月14日、15日には「全国金太郎ファミリーの集い」が、西黒田公民館を中心に開催された。

この集いは全国の金太郎伝承地の交流会で、1997年に神奈川県足柄市で第1回が開催され、1998年は長野県八坂村、2000年に静岡県小山町と続き、長浜市で第4回の開催となった。



1996

年(頃)

タイトル

ごんせ朝市ながはま開催

概要

長浜地方卸売市場にて、一般市民開放型のイベント『ごんせ朝市ながはま』が1996年9月1日から始まった。毎週日曜日に開催。

その後、2006年4月8日から毎月第二土曜日の昼に市民向けイベント「きゃんせ土曜日」を開催していたが、現在は休止中。



写真など



写真など

1996

年(頃)

タイトル

豊嶋池フェスティバル開催

概要

江戸初期に赴任した代官・豊島作右衛門は、神田の灌漑の便が悪く、干ばつ被害が多いことを憂い、神田溜（豊嶋池）を開削した。昭和27年に灌漑事業が完成し、用水確保の苦勞から解放された後、一時期は埋め立ても議論されたが、神田の歴史を伝える貴重な遺産として、今日まで受け継がれている。

1996年からは池の畔で「豊嶋池フェスティバル」が開催された。



写真など



写真など

1998

年(頃)

タイトル

びわ湖環境ビジネスメッセ開催

概要

「びわ湖環境ビジネスメッセ」は、長浜ドームを会場に、滋賀県や県内の経済団体などで行く実行委員会が、環境問題の解決に向け、環境負荷を低減する製品や技術の商談を進める目的で始まった。琵琶湖を抱え「環境先進県」を掲げる県が事実上主導するイベントで、当初は国内最大規模の環境見本市であった。近年は、経済界から「来場者や出展企業が減り、魅力が落ちた」「マンネリ感がぬぐえない」との声が聞かれ、2109年を最後に開催されていない。



2003

年(頃)

タイトル

バイオビジネス創出研究会設立

概要

一般社団法人バイオビジネス創出研究会は、長浜バイオ大学が開学された2003年4月に遅れること半年の10月に創業された。創業時の目的は、長浜バイオ大学の保有されているバイオテクノロジーと長浜の地元企業の強みを結び付け、長浜に新しい地場産業を育てることだった。

バイオテクノロジーという先端の手段を用い、農業をはじめとする第一次産業を新たな日本の輸出産業の担い手とすべく、「地域に働く場を創る」の経営理念の下、日々活動している。



写真など



2004

年(頃)

タイトル

横山はらっぱ倶楽部設立

概要

南長浜地域には、南北に横たわる山なみ（通称：横山）があり、その裾野には、田園地帯が広がっている。

その横山を活用して、農村地域の環境に触れ、学び、伝えていく『横山はらっぱ倶楽部』が2004年3月に創設された。

現在40名ほどの倶楽部員が、毎月1回の清掃活動やはらっぱ農園での農作業、毎月2回の里山整備を行っている。さらに、春と秋には、ピクニックや歴史ウォークなどのイベントを実施し、横山を中心とした農村地域や山林の将来について、交流しながら考えている。



2008

年(頃)

タイトル

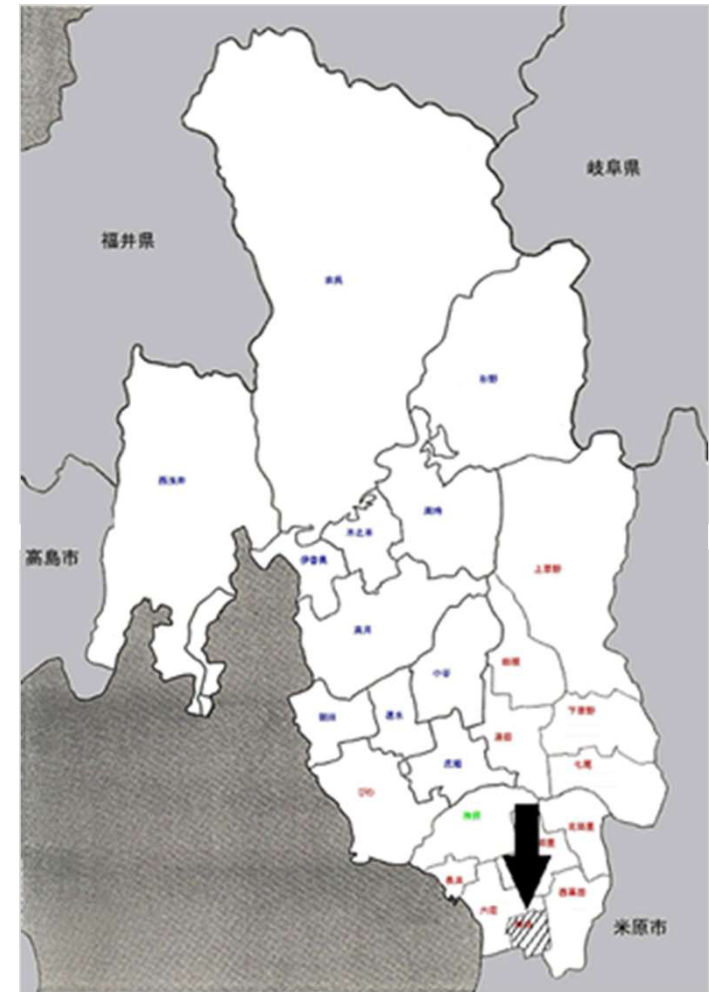
神田地区地域づくり協議会設立

概要

長浜市全24地域づくり協議会の1つ。長浜市の最南部に位置し、田園風景の中に8自治会が1つにまとまった地区。

神田山公園は谷あいにつめ池があり、東方には伊吹山、西方には琵琶湖を望める眺望豊かなところ。保健体育部会・安全環境部会・文化福祉部会で構成。

神田まちづくりセンターを管理。



写真など

2008

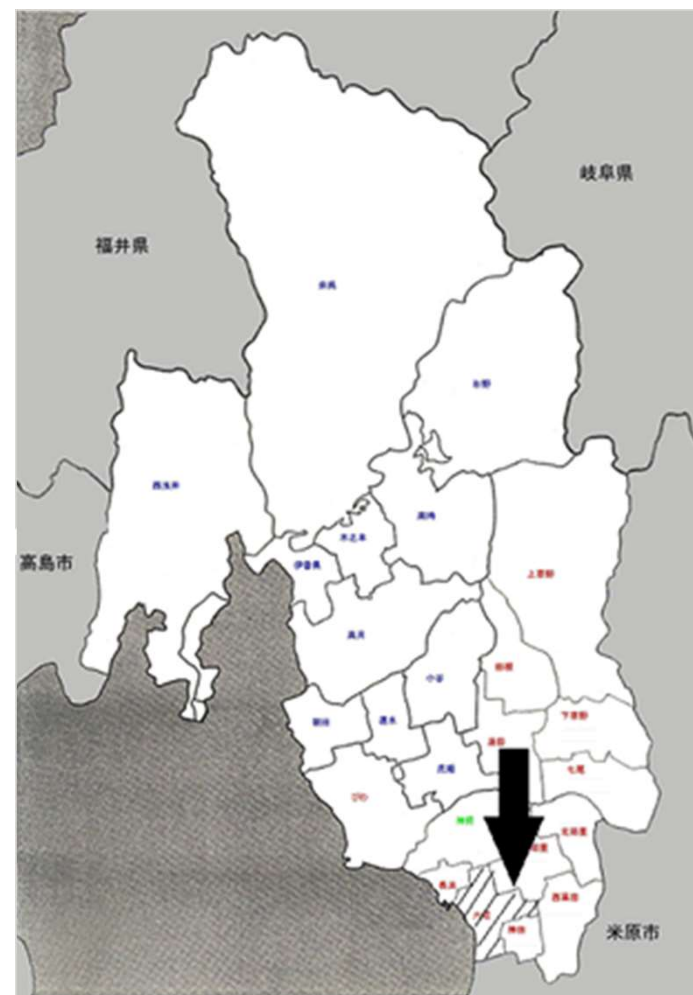
年(頃)

タイトル

六荘地区地域づくり協議会設立

概要

長浜市全24地域づくり協議会の1つ。18町(24自治会)によって構成されている。「安全で、やさしさあふれる、元気なまち人が輝く 住みよい六荘のまちづくり!」を合言葉に、様々な事業に取り組まれている。自治振興部会・健康福祉部会・環境美化部会・安心安全部会・青少年育成部会・文化・スポーツ部会で構成。六荘まちづくりセンターを管理。



写真など

2019

年(頃)

タイトル

田村駅周辺整備推進会議設立

概要

田村駅周辺整備基本計画に位置づけられた田村駅を中心とするまちづくり事業等で、おおむね5年以内に取り組む短期事業について、具体的に検討するため田村駅周辺整備推進会議が設立された。



2020

年(頃)

タイトル 南長浜地域のまちづくりを
推進する会設立

概要

2016

南長浜地域「神田・西黒田・田村地区」において、まちづくり勉強会が発足。

2017

地区代表者、有識者、県議会議員、市議会議員を構成員とする推進組織「南長浜地域のまちづくりを考える会」を設立。同会が市に「神田PAにスマートICの設置要望」を提出
・まずはスマートICを設置して欲しい。今後まちづくりを併せて考えていく。

2018

考える会が市に(仮称)神田スマートIC設置の早期実現要望を提出。

まちづくり構想実現のためスマートICが必要

2020

考える会を前身として「推進する会」を設立。



写真など

2023

年(頃)

タイトル 南長浜地域まちづくり
共創会議／検討会議設立

概要

所在地

